

TRUCK INFORMATION WAKAYAMA

トラック情報



公益社団法人 和歌山県トラック協会



2026

1

CONTENTS

協会だより

2~8 年頭のご挨拶

9 会員だより

9 2025年度各種助成金 申請状況

10 令和7年度安全性優良事業所和歌山運輸支局長表彰式が行われました

11 理事会が開催されました

12 広報委員会が開催されました

12 厚生労働省より

13 軽油価格調査集計表

14 協会日誌

15 無料採用ホームページを活用した求人個別サポートの実施について

16 和歌山第1・第2ブロック親睦ゴルフコンペが開催されました

17~18 青年協議会 第38回チャリティーゴルフコンペを開催します

23 **自動車安全運転センターのページ**

24~25 **近畿交通共済のページ**

謹賀新年

新春を迎え、会員皆様方の

ご多幸と事業の益々のご繁栄を

お祈り申し上げます。

令和八年 元旦

公益団法人

和歌山県トラック協会

会長 阪本享三

副会長 小浦正臣

副会長 榎本智信

副会長 横山郁芳

副会長 和田耕司

副会長 石丸生二

専務理事 和佐純宏

職員一同



年頭のご挨拶



公益社団法人和歌山県トラック協会
会長 阪本 享三

明けましておめでとうございます。

令和8年（2026年）の新春を迎えるに当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、皆様方には当協会の事業推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、アメリカのロサンゼルスで大規模な山火事が発生、韓国の捜査当局が内乱の疑いで尹錫悦大統領に出されていた拘束令状を執行し拘束・逮捕、トランプ氏が第47代アメリカ大統領に就任、アメリカがWHO及びパリ協定から離脱、米国のワシントン近郊のレーガン空港付近でアメリカン航空の旅客機と米陸軍のヘリコプターが上空で衝突し川に墜落し乗員乗客全員が死亡、トランプ米大統領が不法移民や合成麻薬の米国への流入が国家緊急事態にあたるとしてメキシコとカナダからの輸入品に25%の関税・中国に追加で10%の関税をかけると宣言、韓国ソウル北方の京畿道抱川市で韓米合同の実弾射撃訓練中に韓国の戦闘機が民家を誤爆、ミャンマー中部を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生し死者2,000人超、トランプ米大統領が新たに輸入品に国別の税率をかける相互関税を発令し日本は24%に引き上げられる、トランプ米政権が米国外で製造された全ての輸入車に対する25%の関税を発動、韓国の尹錫悦大統領の罷免決定、ローマ教皇死去、インドがパキスタン領を空爆、韓国大統領選挙が行われ革新系の最大野党「共に民主党」の前代表の李在明氏が当選、インド西部アーメダバードでエア・インディア機が墜落し乗客乗員242人のうち241人が死亡、イスラエルがイランの核関連施設などを空爆、米国がイランの核関連施設を空爆、米国との関税をめぐる交渉で相互関税を25%から15%に引き下げられる、アフガニスタン東部でマグニチュード6.0の地震が発生し800人以上が死亡、米政府が日本からの輸入車にかけている関税を27.5%から15%に引き下げる、世界平和統一家庭連合（旧統一教会）の不正疑惑を捜査する韓国の特別検察官が韓鶴子総裁を請託禁止法違反容疑などで逮捕、ノーベル生理学・医学賞の発表があり大阪大学免疫学フロンティア研究センター特任教授坂口志文氏の受賞が決定またノーベル化学賞に京都大学の北川進特別教授ら3人の受賞が決定、修繕工事中の香港の高層マンションで火災が発生し竹製の足場に火が燃え移り44人が死亡し数百人が行方不明、沖縄南東公海上空で中国軍機が自衛隊機に2回にわたって断続的にレーダー照射を行うなどがありました。

国内では、元タレントの中居正広氏が起こした女性とのトラブルによりフジテレビの会長・社長が辞任、埼玉県八潮市の県道で道路が大規模に陥没し2トントラックが転落して数日後乗員の死亡が確認される、日産がホンダとの経営統合協議を打ち切り、米価の高騰により政府の備蓄米21トンを市場へ放出、岩手県大船渡市で大規模山林火災発生、東京都内を走行中の東北新幹線の連結部分が外れダイヤが乱れる、石破首相が衆議院選挙で初当選した議員に商品券10万円を渡した事が発覚し問題に、愛媛県・岡山県・宮崎県の各地で山火事が発生し何日間も延焼、旧統一教会に東京地裁が教団の

解散を命ずる判決を決定、27年4月をめどに損害保険業界3位の三井住友海上火災保険と4位のあいおいニッセイ同和損害保険が合併し国内損保首位になることを発表、ETCが7都県でシステム障害により利用不可に、長崎県壱岐島沖で医療ヘリが墜落し3名が死亡、大阪・関西万博の開幕、「私はコメは買ったことがない。支援者の方々がたくさんコメをくださり売るほどある」などと発言した江藤農林水産大臣を更迭され後任に小泉進次郎が就任、軽油販売を巡り価格カルテルを繰り返した独占禁止法違反（不当な取引制限）の疑いがあるとして公正取引委員会は石油元売り大手や総合商社の系列会社でガソリンスタンドを運営する6社に立ち入り検査を行う、刑法等の一部が改正され懲役・禁固が拘禁刑に一本化される、職場の熱中症対策が義務化、プロ野球読売巨人軍の長嶋茂雄終身名誉監督が死去、野党がガソリン税の暫定税率を廃止する法案を衆議院に提出したが与党側が審議入りに難色を示しましたため野党側が衆議院財務金融委員会の井林委員長の解任決議案が提出され衆議院本会議で採決され野党側の賛成多数で戦後初めて衆院の委員長が解任される、東京都議会議員選挙が行われ小池知事が特別顧問を務める都民ファーストの会が31議席で第1党となり自民党は過去最低の議席数となる、トカラ列島近海での地震が多発、参議院選挙が行われ自民・公明両党は過半数の議席を維持できず、ロシアのカムチャッカ半島付近を震源とするマグニチュード8.7と推定される地震が発生し北海道から和歌山県にかけて太平洋沿岸部に津波警報が発令される、熊本県で線状降水帯の発生により大雨特別警報が発表されこれまで経験がないような大雨が降る、秋篠宮家の長男の悠仁さまが成年を迎えたことを示す「成年式」が行われる、アサヒグループホールディングスがランサムウェア攻撃による大規模なサイバー攻撃を受け国内の製造・受注・出荷業務が一時停止し広範な影響が出る、石破首相が党総裁を辞任し退陣する意向を表明、公正取引委員会が東京都内の法人向け軽油販売価格についてカルテルを結んだ疑いで石油製品販売会社8社に独占禁止法違反で強制調査に入る、自民党総裁選挙が行われ高市早苗前経済安保担当大臣が決戦投票の末に女性初の第29代の総裁に選出される、自公連立が消滅され自民と維新が連立を組む、全国各地で熊の被害が多発、自民党の高市早苗総裁が憲政史上初めての第104代女性首相に就任、トランプ大統領の来日、東京株式市場が史上最高値の5万円を突破、台湾有事が「存立危機事態」になり得るとの見方を示した高市早苗首相の国会答弁をめぐり中国外務省が日本への渡航自粛の呼びかけ並びに日本産水産物の輸入を停止、大分市佐賀関で大規模な火災が発生し170棟以上が焼損、青森県東方沖を震源とする震度6強の地震が発生し初の「後発地震注意情報」が発表されるなどがありました。

運輸業界におきましては、日本郵便がトナミホールディングスを買収、日本郵便近畿支社管内の複数の郵便局で点呼が適切に行われていなかったことが判明し初の事業許可の取り消しが行われる、流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正、下請法等の一部を改正する法案が成立、貨物自動車運送事業法の一部を改正する法案と同法案の規定を担保する貨物自動車運送事業の適正化のための体制の整備等の推進に関する法案で構成する「トラック新法」（坂本新法）が成立、日野自動車と三菱ふそうトラック・バスが経営統合、全日本トラック協会の役員改選が行われ坂本克己氏が退任され新会長に寺岡洋一氏が就任、日本郵便が配達員への点呼を適切に実施していなかった問題で国土交通省は貨物自動車運送事業法に基づき47都道府県の111郵便局に対し軽バン計188台を15~160日間の使用停止とする処分を通知などがありました。

和歌山県におきましては、一般ドライバーがタクシー会社の管理下で客を有料で運べるライドシェアが和歌山県でも開始、和歌山県内の8つの農業協同組合（JA）が1つに合併、和歌山県の岸本知事が公舎で倒れているのが発見され意識不明の重体で病院に運ばれたが死亡、岸本前知事死去にともなう知事選挙が行われ宮崎泉氏が当選、岸本前和歌山県知事の県民葬が行われる、白浜町のアドベンチャーワールドの4頭のジャイアントパンダが中国に返還、鶴保庸介参議院予算委員長が和歌山市で

開かれた集会で2つの地域を拠点に暮らす二地域居住をめぐる不適切な発言により参議院予算委員長を辞任、参議院選挙が行われ無所属新人の望月良男氏が当選などがありました。

トラック協会におきましては、和歌山県で初の「特定技能」の外国人ドライバー2名が(株)鳥羽に入社、大規模災害による津波被害から協会会館を守る為の移転候補地が決まるなどがありました。

本年は、ドライバー不足の解消に向けて、一時コロナウイルスの関係で停止していた高校等での出前授業の再開を各ブロックの会員の方々の協力を得て、ブロック単位で開催出来るよう取り組んで参ります。また、業界のイメージアップのため、県民に営業用トラックがどんな取り組みを行っているかを知って頂くために、例年同様トラックの日のイベント等各種行事やテレビ等マスメディアを利用してPRを行い人材の確保に努力して参ります。

そのためにも、全日本トラック協会の坂本前会長が作って頂いた坂本新法の確実な実施により、荷主企業から適正な運賃を収受し、第一線で頑張ってくれているドライバーの賃金を出来るだけ沢山支払うと共に、労働時間を短縮し、魅力ある業界にして、一人でも多くの方が当業界に入って来て頂けるよう取り組んで行く所存で御座います。その他、4月からの軽油の暫定税率の廃止と交付金制度の継続を強く要望して参ります。

また、高い確率で発生すると言われている南海地震・東南海地震などの大規模災害から緊急物資輸送の本部となる協会会館の早期移転が出来るよう建設委員会が中心となって移転計画を立てて参ります。

もとより微力な私ではありますが、これからも公益社団法人として、公益性のある事業により一層取り組み「産業と国民の生活を守る」トラック運送業界であるよう、また極めて厳しい折柄ではありますが会員皆様の事業所が繁栄するよう最善の努力を致しますので、会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、一層のご多幸と事業のご繁栄を祈念して新年のご挨拶と致します。



近畿運輸局和歌山運輸支局長
大江和弘

1. はじめに

新年、あけましておめでとうございます。

令和8年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は、我が国のほか158の国と地域が参加して開催されました大阪・関西万博が無事に閉幕し、日本国内及び世界の国々から多くの来場者を迎える中で、関西の魅力を改めて国内外に発信することができました。関係の皆様には、交通・物流・観光など、各分野において円滑な運営に多大なご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

本年は、万博を契機として高まった関西への観光の機運を継続し、関西地域の潜在力を生かした観光を推進して、関西への誘客の促進に取り組めます。

一方で、持続可能で安全・安心な交通体系の構築、観光振興を通じた地域の活性化やオーバーツーリズム対策、物流の効率化とカーボンニュートラルの実現など、交通・観光行政を取り巻く課題は多岐にわたります。

当支局としましては、関係機関の皆様と緊密に連携し、地域に根ざした施策の推進に努めてまいります。

2. 取組み方針

(1) 公共交通のリ・デザイン

地域交通は、人口減少や高齢化等による交通サービスの利用需要の減少や運転者等の担い手不足により路線の減便や廃止が相次いでおり、地域の実情に応じた形で移動手段を確保し、持続可能性を担保することは重要かつ喫緊の課題となっています。

国土交通省では、地域住民や来訪者が公共交通機関を利用できない全国各地の「交通空白」の解消に向けて、国土交通大臣を本部長とする「交通空白」解消本部を設置し、令和7年度から9年度までを「交通空白解消・集中対策期間」と位置づけ、総力を挙げて取り組んでいるところです。当支局においても県内の自治体の首長等を訪問し、丁寧に意見交換等を積み重ねてきており、「地域の足」「観光の足」を確保するため、自治体や交通事業者等の地域の関係者とともに課題に向き合いつつ、地域に寄り添った支援をしてまいります。

(2) 物流対策

物流は、国民生活や産業競争力を支える重要な社会インフラですが、トラックドライバーの担い手不足などが深刻で、何も対策を講じなければ、2030年度には34%の輸送力不足が懸念されています。このため、政府において「物流革新に向けた政策パッケージ」に基づく2030年度を見据えた中長期計画を策定し、取組を進めているところです。

法制度の整備では、改正物流効率化法により荷主・物流事業者に荷待ち・荷役時間の削減や積載率の向上等への努力義務を課したところですが、本年4月からは一定規模以上の事業者の中長期計画の策定と定期報告が義務付けられます。さらに、改正貨物自動車運送事業法では、昨年4月に運送体制を可視化させ適正な運賃収受につなげるため、元請事業者に実運送体制管理簿の作成と、荷主・トラック事業者双方に契約書面交付を義務化しましたが、昨年6月に公布されたトラック適正化二法により、これらが本年4月から貨物利用運送事業者にも適用されます。さらに、許可や届出なく有償で運送行為を行うトラック（いわゆる「白トラ」）を利用する荷主等に対して、トラック・物流Gメンによる

是正指導の対象となり、引き続き、適正な取引を阻害するおそれのある荷主への監視の強化と商慣行の見直しに取り組んでまいります。

今後は、こうした取組をさらに加速させるとともに、モーダルシフトや共同配送、トラック予約システムなどのデジタル技術導入、特定流通業務施設の整備による輸送網の集約など、物流の効率化を推進します。また、2030年度に想定される輸送力不足への対応、国際競争力の強化、災害等の有事への備えを柱とする「総合物流施策大綱（2026～2030年度）」を令和7年度中に閣議決定し、持続可能な物流の実現に向けて関係省庁と連携して引き続き取り組んでまいります。

海事分野については、フェリー、内航海運は我が国の国民生活や経済活動を支える基幹的輸送インフラとして重要な役割を果たしています。和歌山下津港においては愛媛県と千葉県を定期航路で結ぶRORO船が寄港しており、さらなるモーダルシフトの促進が期待されているところです。

（3）自動車検査・登録

自動車整備事業は、自動車の安全・安心を支える基盤であり、社会に不可欠な役割を担っています。一方で、近年の自動車技術の高度化や少子化の進展に伴い、整備現場では新技術への対応、生産性の向上、人材確保が喫緊の課題となっています。

国土交通省では、令和6年に自動車を電子的に検査するOBD検査を導入するとともに、これらの状況を踏まえた事業規制の見直しや整備現場の効率化に資するスキャンツールの導入支援などを行っております。こうした制度改正や技術導入を着実に定着させることで、整備作業の精度とスピードを両立させ、事業者の負担軽減と生産性の向上を図ってまいります。

自動車検査登録関係手続きのデジタル化については、車検証の電子化が開始されてから3年が経過し、紙媒体からの切替えが完了しつつあります。また、自動車検査証の受取りのための来訪を不要とする「記録等事務代行制度」についても、前提となる電子車検証が交付されている車両が増加していることや、指定整備事業者や行政書士など全国で約11,000の記録等事務代行の委託がなされており、さらなるユーザーサービスの拡充が進められている状況です。

さらに、令和10年1月を目処に、自動車の登録・検査手続きにおけるデジタルトランスフォーメーション（DX）により、運輸支局等における手続きのペーパーレス・キャッシュレスを実現し、また、引き続き自動車検査登録関係手続きのワンストップサービス（OSS）の利用率向上を図ってまいります。これらの施策により、運輸支局等の窓口混雑を緩和するとともに、申請者のみなさまにとっての利便性の向上を一層進めてまいります。

（4）人材確保対策

自動車運送事業においては、バス・タクシー・トラック事業の各モードにおいて状況は異なるものの、いずれのモードでも運転者不足が喫緊の課題となっており、バス・タクシーについては、必要なコストを反映した運賃改定を適切に行い、またトラックについても、同様に適正な運賃収受を行い、共にそれを原資とする賃金アップ等の待遇改善を図っていく必要があると考えておりますので、引き続き、周知に取り組んでまいります。

国土交通省では、自動車運送事業者の人材確保の取組みを後押しすることを目的として、「働きやすい職場認証制度」の取組みを引き続き推進するとともに、特定技能外国人の受入れ実施に向けて、関係団体等と連携して進めております。また、自動車運送事業の人材確保に向けて、防衛省と退職自衛官の再就職支援等の申合せを締結しました。

自動車整備業についても、少子化や若者の職業志向の変化により、若手人材の確保が課題であり、既に業種を超えた「若手の獲得競争」の渦中にあります。当支局では、高校生に自動車整備士を将来の選択肢としてアピールするため、学校を訪問し、その魅力や役割の重要性を伝える取組みを実施してきました。また働きながら整備士資格を取得しやすくするために、必要な実務経験期間を短縮する改正がなされましたので周知活動に取り組んでまいります。

海事分野では、次世代人材育成事業として、海事関係団体等との共催による小学生と保護者を対象にしたフェリーでの「海の教室」を開催し、次世代を担う小学生が海や船に関する仕事についての理解を深め、将来の職業の選択肢の一つとなるよう、引き続き取組を進めてまいります。

(5) 環境対策

我が国では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、温室効果ガスについて2030年度に2013年度比46%削減する目標を掲げており、さらには、50%削減の高みに向けて挑戦を続けることとしています。公共交通・物流分野を含む運輸部門のCO2排出量は、日本全体の約2割(2023年度:19.2%)を占めていることから、交通・物流分野のGXは喫緊の課題です。

国土交通省としましても、昨年6月に「国土交通省環境行動計画」を改定しており、さらなる公共交通の利用促進、荷主企業と物流事業者の連携を通じたモーダルシフトや共同輸配送の推進、物流DXの推進を通じたサプライチェーン全体の輸送効率化・省エネ化の実現など、さまざまな取組を進めてまいります。

また、「船舶の解体における労働安全の確保及び環境保全を目的としたシップリサイクル条約」が令和7年6月26日に発効し「船舶の再資源化解体の適正な実施に関する法律」が同日施行されています。同条約と国内法の着実な実施に向け、国内外の関係者と連携して取り組んでまいります。

(6) 安全・安心の確保

運輸事業の安全・安心の確保のためには、経営トップから現場まで事業者自らが社内一丸となった安全管理体制を構築し、積極的に取り組むことが重要不可欠です。

このため、安全文化の構築・定着に向けて、引き続き運輸安全マネジメント制度を推進してまいります。

自動車運送事業の輸送の安全については、「事業用自動車総合安全プラン2025」に沿って、関係機関や業界団体との連携を密にした取組を進めるとともに、監査において法令遵守の確認を行い、特に訪日外国人旅行客の回復にともない移動需要の回復してきた貸切バスにおいては、街頭監査を含めた監査等を実施し、輸送の安全確保を確認するとともに悪質な法令違反が確認された事業者に対しては厳正に対処してまいります。

また、同プランで策定された重点施策に基づき、運転者の高齢化に伴う脳血管・心臓疾患等の健康に起因する事故を防ぐため、さらなる周知と適切な健康管理の徹底を図るとともに、働き方改革の実現に向け、令和6年4月から適用となった新しい改善基準告示による長時間労働の是正、また、近年下げ止まりとなっている飲酒運転の根絶に向け、同年10月に改正された行政処分の基準に沿って監査を実施するとともに、事故のない安全・安心な交通社会の実現に向けて関係者の皆様と一丸となって取り組みます。

海事分野については、北海道知床沖で発生した遊覧船の事故を踏まえ、令和5年に成立した「海上運送法等の一部を改正する法律」に掲げられている安全・安心対策を引き続き確実に実施していくことにより、海上旅客輸送のさらなる安全の確保を図ってまいります。具体的には、令和7年10月に策定されたダイビング船の安全対策ガイドラインの周知活動に適切に取り組んでまいります。

また、外国船舶に対しては、ポートステートコントロール(日本に寄港する外国船に対する立入検査)を的確に実施し、航行の安全確保と海洋汚染等の防止を図ってまいります。

(7) バリアフリー

誰もが安全・安心・円滑に移動することが出来る共生社会の実現に向けては、ハード面のバリアフリー化だけではなく、ソフト面の取組、いわゆる「心のバリアフリー」への対策も重要です。自治体によるバリアフリーのマスタープラン・基本構想の策定支援や障害当事者の意見を反映した交通機関のバリアフリー化、学校等でのバリアフリー教室による「心のバリアフリー」の理解増進など、ハード・ソフト両面でのバリアフリー化を一層図ってまいります。

また、男女の異なる課題やニーズを踏まえ、あらゆる政策や事業にジェンダーの視点を取り入れる「ジェンダー主流化」については、現在、国土交通省全体で取り組んでいるところであり、当支局としても、この方針に沿って関連施策を積極的に推進してまいります。

3. おわりに

以上、基本的な方針を申し述べましたが、法令改正や社会情勢の変化に合わせて柔軟に対応しつつ、安全・安心な国民生活と各業界の発展のため尽力してまいりますので、本年も引き続き、和歌山運輸支局へのご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



和歌山県知事
宮崎 泉

あけましておめでとうございます。

公益社団法人和歌山県トラック協会の皆様には清々しい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、平素より本県の交通行政に御理解と御協力を賜るとともに、県民の快適な生活を支えるため御尽力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

物流の中心を担うトラック輸送は、私たちの生活や経済を支える重要な社会インフラであり、災害時における救援物資輸送の担い手としても必要不可欠な存在であります。

貴協会が、安定した物資の輸送体制により県経済の発展に寄与されるとともに、県内全市町村と災害時に備えた緊急物資輸送に係る協定を締結いただくなど、災害対策においても多大なる御貢献をいただいていることに深謝いたします。

昨年を振り返りますと、本県の魅力を発信できる明るいニュースや出来事がありました。大阪・関西万博では、岸本前知事が掲げられた「県民総参加の万博にしたい」との思いを引継ぎ、催事での出演や万博参加支援事業でのこども達の参加など、多くの方々に参加いただきました。その結果、関西パビリオンの和歌山ゾーンでは目標とした30万人を超える約47万人の皆様にご来場いただきました。和歌山の素晴らしい魅力を、国内はもとより世界に発信できたと思います。

また、8月には「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が世界農業遺産に認定されました。2015年に認定された「みなべ・田辺の梅システム」に続き、本県を代表する農産物である「うめ」と「みかん」の栽培技術や歴史・文化が世界に認められたことは大変喜ばしいことです。今後も産地と一体となってブランド力の向上と関係人口の増加につなげていきます。

今年は、新しい総合計画のもとで県政を進めていく初年となります。この計画で展望する2040年に実現したい将来像は、「人口減少や気候変動に適応した、持続可能で心豊かな和歌山」、そして「個人が尊重され、あらゆる分野で個性輝く和歌山」です。これらの将来像の実現に向けて、「海外の活力を取り込む」、「人への投資を強化する」、「産業の創造力と生産性を高める」、「つながりを広げて、暮らしを守る」、「誰にでも居場所がある社会をつくる」、「安全な社会基盤を築き、さまざまな脅威から命を守る」の6つの政策を柱として、県民の皆様が将来に向かって、安心し、希望をもって暮らしていけるよう、実施計画に基づき、地に足をつけて、施策を着実に進めてまいります。皆様には、引き続き本県の各種施策への御理解と御支持を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、和歌山県トラック協会の皆様にとって輝かしい年となりますことをお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

会員だより

◎変更届

届出年月	変更事項	新	旧
令和7年11月	指定代表者	(株)マリーロード 河村 啓次	奥村 貢
令和7年12月	住 所	トランスポートホーエイ(株) 紀の川市西大井568-1	紀の川市古和田755-7

◎新規会員の紹介

事業者名	指定代表者名	住 所	車両数	加入年月日
(株)原田塗建 新宮営業所	原 田 忠 輝	新宮市橋本2丁目4番12号	5両	令和7年 11月18日
(株)英縁	三 原 英 寿	日高郡美浜町大字濱ノ瀬209番地	5両	令和7年 11月19日

◎訃 報

次の方がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り致します。

○(有)田上組運輸 社長 田上光司 様 (満 69 歳)

2025年度各種助成金 申請状況

2025年12月20日現在

2025年度 助成金	予算額(千円)			申請額 (千円)	実行率 (%)	申請締切日
	全ト協	和ト協	合計			
ドライバー等安全教育訓練促進助成金	1,230		1,230	872	70.9	2026年3月31日
睡眠時無呼吸症候群(SAS) スクリーニング検査助成金	1,190	1,310	2,500	960	38.4	2025年12月26日 (実績報告は2026年2月27日)
環境対応車導入助成金	※1	1,000	1,000	0	0	2026年1月30日 (車両登録は2026年3月13日)
安全装置等助成金	3,170	1,000	4,170	1,288	30.9	2026年2月28日
アイドリングストップ支援機器導入助成金	480	600	1,080	0	0	
血圧計導入促進助成金	※2		0	437	0	
グリーン経営認証助成金		200	200	20	10	
上位運転免許(大型・中型・けん引)・ 準中型取得助成金	※3	5,940	5,940	4,265	71.9	
定期健康診断助成金		10,000	10,000	3,848	38.5	
信用保証料助成金	※4	1,000	1,000	0	0	
点呼支援機器等導入助成金	※5		0	800	0	
Gマークステッカー購入助成金		300	300	0	0	
脳ドック受診促進事業		2,000	2,000	0	0	

※1 全国で150,000千円

※2 全国で30,000千円

※3 全ト協 準中型免許のみ助成 全国で98,700千円

※4 全国で40,000千円

※5 全国で40,000千円

2025年12月20日現在の各種助成金の申請状況です。

○助成金申請書・要綱等は和ト協ホームページよりダウンロードできますのでご活用いただくか和歌山県トラック協会・交付金課宛ご連絡下さい。

○但し、予算に達した時点で終了となりますのでご了承下さい。

○Gマークステッカー助成金については1月5日から申請受付。今年度取得、更新事業所に限ります。

令和7年度安全性優良事業所和歌山運輸支局長表彰式が行われました

令和7年11月27日、近畿運輸局和歌山運輸支局において、「令和7年度安全性優良事業所和歌山運輸支局長表彰式」が行われました。

この表彰は、平成15年に安全性優良事業所制度が創設され、「安全性優良事業所（Gマーク）」の認定を10年以上継続して受けている優良な事業所の中から、特に輸送の安全確保を通じて社会に対して多大な貢献に努め、顕著な功績が認められた事業所に対して表彰する制度であります。

当日、大江和歌山運輸支局長より4事業所に対し、表彰状の授与が行われました。

栄えあるご受賞おめでとう御座いました。

【受賞事業所】

- ・有限会社三栄運輸 本社 営業所 殿
- ・株式会社KBM 日高 営業所 殿
- ・南洋運送株式会社 由留木 営業所 殿
- ・秋山通送株式会社 和歌山 営業所 殿



理事会が開催されました

開催日時 令和7年11月12日（水）13時30分～13時48分

開催場所 和歌山県トラック会館 2階 会議室

議 題 審議事項

第1号議案 新規加入会員の承認について

報告事項

(1) トラックの日実行委員会委員長報告

(2) 建設委員会委員長報告

出席者 【会 長】阪本 享三

【副 会 長】小浦 正臣、榎本 智信、横山 郁芳、和田 耕司

【専務理事】和佐 純宏

【理 事】井上 巳喜、大浦 聖人、野嶋 利基、池田 政隆、大原 貴美、
亀井 茂樹、野口 知、花阪 忠弘、鳥羽 弘基、仮谷 依子、
田上 光司、杉本 和隆、竹内 正巳、華山 剛志、松田 吉彦、
秋山総一郎

【監 事】中嶋 直人、西岡 義高

【事 務 局】市坪 幸男、鳴神 美子、勢古 博基、宮木 啓之、川口麻友子



議事概要

事務局より開会宣言と出席理事数は定足数を充足し、定款第40条の規定により本理事会は適法に成立している旨の報告を行い、阪本会長より開会挨拶を行った後、定款第39条の規定に基づき、本日の議長に榎本智信理事を指名しました。

審議事項

第1号議案新規加入会員の承認について

- ・2社の加入を承認可決しました。

報告事項

(1) トラックの日実行委員会委員長報告

榎本委員長より、10月5日のトラックの日のイベント開催に係る御礼、並びに10月31日に実行委員会及び反省会を開催し、次年度の実行委員会の委員の人選について検討した結果、副会長より担当副会長を選出、青年協議会より正副会長及び直前会長、各ブロックより2名（うち1名は理事より選出）で構成する旨決定し、次回の理事会までに各ブロックより2名選出し報告いただくようお願いしました。

(2) 建設委員会委員長報告

横山委員長より、9月25日に委員会を開催し、土地の売買契約の契約書の内容について検討したこと、また今後建設する建物の仕様書等を作成するためコーディネーターに参加いただき進めていく旨報告を行いました。

広報委員会が開催されました

1. 日 時 2025年12月18日(木) 14時00分～15時30分
2. 場 所 和歌山県トラック会館 2階会議室
3. 出席者 仮谷 依子、井上 巳喜、花阪 忠弘、秋山総一郎、渡邊 孝富、湯川 美和、楠谷 昌紀
担当副会長 横山 郁芳
事務局 市坪 幸男、鳴神 美子、高田 敦久
4. 議 題
(1) 物流出前授業について
(2) その他について

去る12月18日和歌山県トラック会館2階会議室において広報委員会が開催され、仮谷広報委員長より挨拶があり、後上記の議題について検討を行った。

物流出前授業の講師用説明動画の視聴を行った後、説明会の日程を決めた。

また、次年度の広報委員会事業について検討を行った。

厚生労働省より

「令和8年就労条件総合調査」にご協力ください

就労条件総合調査は、企業の就労条件に関する現状を把握することを目的として、常用労働者が30人以上の民営企業から無作為に抽出した約6,400企業を対象に、民間企業における労働時間制度、賃金制度等について総合的に調査しています。調査の結果は、労働施策の立案と評価の基礎資料となっており、労働政策審議会などの検討資料として活用されているほか、企業における労使の各種判断資料としても利用されています。

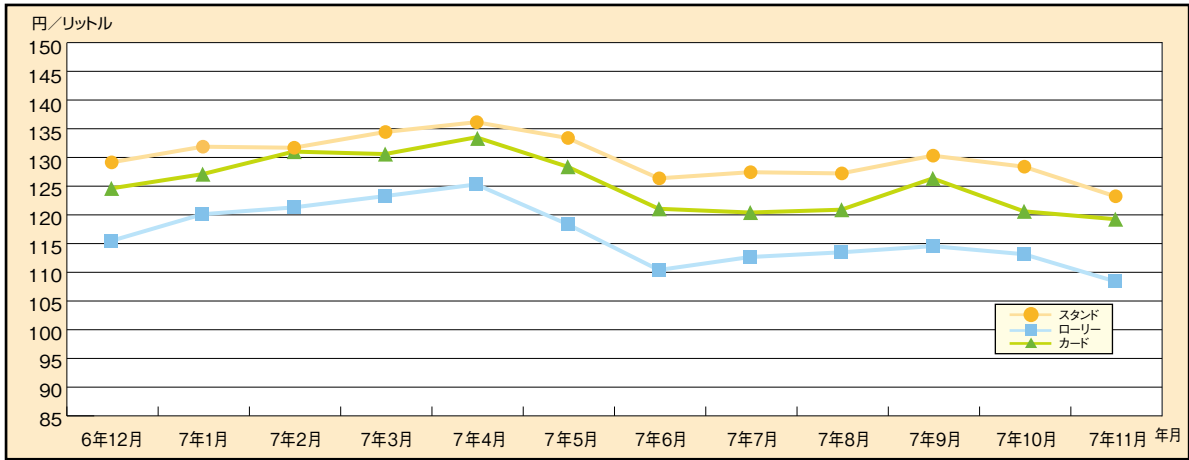
今回は、令和8年1月1日現在（年間については、令和7年1年間〔または令和6会計年度〕）の状況について調査を行います。なお、本調査は、民間競争入札により、民間事業者に委託して調査を実施しており、今回は株式会社サーベイリサーチセンターに委託して調査を行います。統計法等により受託事業者にも守秘義務が課せられており、情報の保護には万全を期しておりますので、対象となりました企業におかれましては、調査の趣旨や重要性をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

また、本調査は、オンライン回答をすることも可能です。オンライン回答を利用すると、紙調査票の送付作業がなくなるほか、システムのチェック機能により誤記入が防げるなどのメリットがありますので、ぜひご利用ください。

軽油価格調査集計表

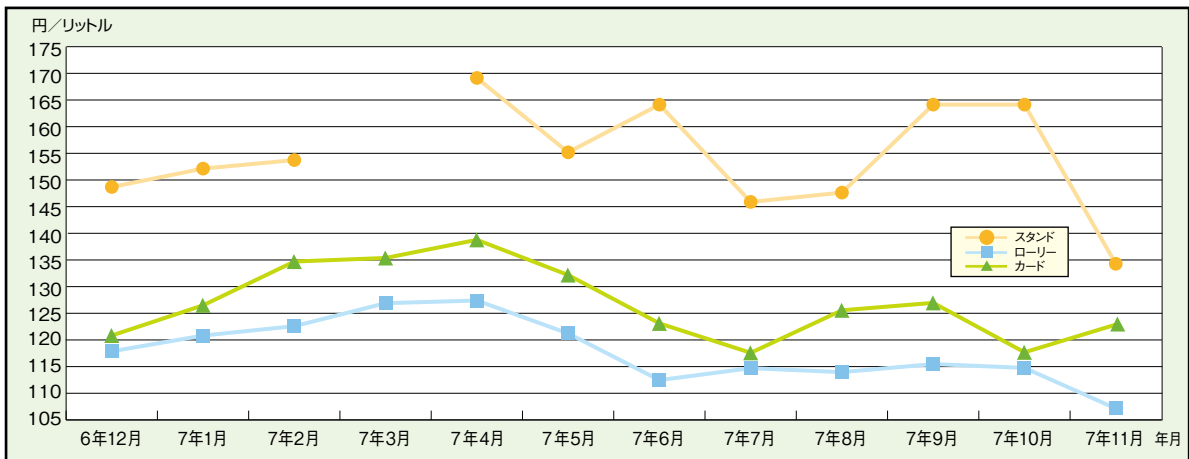
令和7年12月25日現在
(公社)全日本トラック協会

軽油価格推移グラフ (近畿)



	スタンド	前月比	ローリー	前月比	カード	前月比
2024年 12月	129.28	1.58	115.61	1.07	124.75	-0.96
2025年 1月	132.01	2.73	120.25	4.64	127.23	2.48
2025年 2月	131.83	-0.18	121.44	1.19	131.16	3.93
2025年 3月	134.57	2.74	123.41	1.97	130.73	-0.43
2025年 4月	136.28	1.71	125.44	2.03	133.65	2.92
2025年 5月	133.53	-2.75	118.51	-6.93	128.53	-5.12
2025年 6月	126.50	-7.03	110.54	-7.97	121.20	-7.33
2025年 7月	127.57	1.07	112.80	2.26	120.55	-0.65
2025年 8月	127.36	-0.21	113.62	0.82	121.04	0.49
2025年 9月	130.45	3.09	114.70	1.08	126.49	5.45
2025年 10月	128.53	-1.92	113.29	-1.41	120.76	-5.73
2025年 11月	123.38	-5.15	108.56	-4.73	119.39	-1.37

軽油価格推移グラフ (和歌山)



	スタンド	前月比	ローリー	前月比	カード	前月比
2024年 12月	148.55	16.80	117.73	2.50	120.70	-5.28
2025年 1月	152.00	3.45	120.69	2.96	126.36	5.66
2025年 2月	153.60	1.60	122.45	1.76	134.57	8.21
2025年 3月		-153.60	126.76	4.31	135.24	0.67
2025年 4月	169.00	169.00	127.26	0.50	138.64	3.40
2025年 5月	155.05	-13.95	121.09	-6.17	132.04	-6.60
2025年 6月	164.00	8.95	112.33	-8.76	122.97	-9.07
2025年 7月	145.75	-18.25	114.57	2.24	117.45	-5.52
2025年 8月	147.50	1.75	113.83	-0.74	125.43	7.98
2025年 9月	164.00	16.50	115.34	1.51	126.82	1.39
2025年 10月	164.00	0.00	114.62	-0.72	117.55	-9.27
2025年 11月	134.15	-29.85	107.02	-7.60	122.74	5.19

※ 2025年3月につきましては統計がとれませんでしたので空欄にしています。

協会日誌

開催日	行 事	開催地
2025年 12月	1日	和歌山市
	2日	大阪市
	//	//
	//	和歌山県高速道路交通安全協議会・街頭啓発
	4日	東京都
	//	和歌山第2ブロック・幹事会議
	//	令和7年度広域防災拠点(物資)運営訓練にかかる第1回担当者会議
	8日	東京都
	9日	和歌山市
	10日	//
	11日	//
	12日	正副会長会議
	15日	近畿地区物流政策懇談会
	16日	東京都
	17日	和歌山市
	18日	//
1日	変化を機会に変える物流経営革新セミナー	和歌山市
2日	近ト協・正副会長会議	大阪市
//	近ト協・理事会	//
//	和歌山県高速道路交通安全協議会・街頭啓発	印南町
4日	全ト協・理事会	東京都
//	和歌山第2ブロック・幹事会議	和歌山市
//	令和7年度広域防災拠点(物資)運営訓練にかかる第1回担当者会議	新宮市
8日	全ト協・適正化事業調査員研修	東京都
9日	物資検証業務にかかる打合せ	和歌山市
10日	服部近畿運輸局長と自動車関係団体との懇談会	//
11日	適正化指導員連絡会議	//
12日	正副会長会議	//
15日	近畿地区物流政策懇談会	大阪市
16日	全ト協・事業計画検討小委員会	東京都
17日	グリーン経営認定取得講習会	和歌山市
18日	広報委員会	//
開催日	行 事 予 定	開催地
2026年 1月	7日	和歌山市
	8日	//
	8~9日	奈良市
	9日	和歌山市
	13日	大阪市
	14日	和歌山市
	20日	東京都
	23日	白浜町
	24日	//
	26日	大阪市
	27日	和歌山市
	29日	//
	30日	//
7日	和歌山県経済団体連合会2026年新春賀礼会	和歌山市
8日	適正化指導員連絡会議	//
8~9日	全国専務理事業務連絡会議	奈良市
9日	出前授業に係る講師の勉強会	和歌山市
13日	近ト協・幹事会	大阪市
14日	正副会長・予算委員会・交付金運営委員会合同会議	和歌山市
20日	全ト協・新年賀詞交歓会	東京都
23日	理事会	白浜町
24日	紀南ブロック・親睦ゴルフコンペ	//
26日	近ト協・正副会長会議	大阪市
27日	広報委員会	和歌山市
29日	中和会新年賀詞交歓会	//
30日	運行管理者試験受験対策講習会(重点ポイント)	//
開催日	行 事 予 定	開催地
2026年 2月	3・4日	新宮市
	4日	東京都
	5日	//
	6日	新宮市
	12日	和歌山市
	//	//
	13日	//
	//	//
	//	//
	//	//
	//	東京都
	18日	大阪市
	19日	和歌山市
	20日	//
	25日	東京都
	26日	田辺市
//	東京都	
27日	和歌山市	
//	大阪市	
3・4日	令和7年度和歌山県広域防災拠点(物資)開設運営訓練	新宮市
4日	全ト協・交通対策委員会	東京都
5日	全ト協・総務委員会	//
6日	整備管理者選任後研修	新宮市
12日	SA清掃活動	和歌山市
//	適正化指導委員連絡会議	//
13日	近畿交通共済協同組合・事故防止セミナー、地区委員会議	//
//	運行管理者試験受験対策講習会(テスト実践)	//
//	関西災害時物資供給協議会・総会(Web会議)	//
//	全ト協・青年部会全国大会	東京都
18日	近ト協・理事会	大阪市
19日	正副会長・予算委員会・交付金運営委員会合同会議	和歌山市
20日	物流セミナー	//
25日	全ト協・環境対策・GX委員会	東京都
26日	整備管理者選任後研修	田辺市
//	全ト協・労働安全・災害防止委員会	東京都
27日	トラック輸送における取引環境・労働時間改善和歌山協議会	和歌山市
//	令和7年度「近畿ブロック適正化事業指導委員研修会」	大阪市

無料採用ホームページを活用した求人個別サポートの実施について

全日本トラック協会 × Indeed Japan 株式会社 連携協定事業

人手不足でのお悩みはありませんか？

求人個別サポートのご案内

何から始めればいいかわからない

過去、採用が上手くいかなかった

でも、採用の相談はしてみたい・・・

求人精通した担当者が個別サポートします

個別サポート申込受付

採用についてのご相談・サポートをご希望の方は、
以下webフォームからお申込みください。

専任担当から、メールとお電話にて求人活動のサポートを行います。
ご不明点等があっても、専任担当（無料）がいるのでご安心ください。
※個別サポートは、オンラインでのサポートに限定させていただきます。

▼ 申込フォーム



左記二次元コードにスマホのカメラをかざしていただくか、
下記URLにアクセスいただくと、フォームからお申込みが可能です。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfitb5RBjocGr3v-D1TkM0twW0hu4UwmZjeLV0GDwjldUZ3Q/viewform>

お気軽に
ご相談
ください

採用支援のご相談をいただいたら、こうした情報のご提供が可能です！

① 給与帯と
応募単価の傾向応募が多い給与帯や、
給与帯ごとの応募単価など② 類似求人で採用対象に
している経歴他の競合求人では、どんな経
歴の方を採用しているか③ 類似求人によく
設定されるキーワード他の競合求人では、どんなキ
ーワードを用いているか

④ 自社専用の採用ホームページ（無料）の開設支援

アカウントの開設から、求人原稿の作成までサポートいたします

豊富な採用データを元に、地域・職種に応じたアドバイスをさせていただきます。

和歌山第1・第2ブロック親睦ゴルフコンペが開催されました

秋晴れの元、11月8日（土）第12回和歌山第1・第2ブロック合同の親睦ゴルフが紀の国カントリー倶楽部にて開催されました。29名の参加者により和気あいあいとプレーを楽しみました。

当日は野嶋 利基・和歌山第2ブロック長の挨拶で開会し、終了後表彰式を行いました。

優勝は小室 利紀氏、6位までの入賞された方々は下記の通りです。

尚、多数の企業様等にご賛同頂きました事、厚く御礼申し上げます。

成績ベスト6

令和7年11月8日（土）

順位	氏名	アウト	イン	トータル	HDCP	ネット
優勝	小室 利紀	47	52	99	26.4	72.6
準優勝	金谷 直俊	48	44	92	18.0	74.0
3位	阪本 享三	50	53	103	28.8	74.2
4位	池田 政隆	42	42	84	9.6	74.4
5位	山中 信行	48	48	96	21.6	74.4
6位	平野 雅彦	46	46	92	16.8	75.2



青年協議会 第38回チャリティーゴルフコンペを開催します

青年協議会では、社会福祉活動の一環として、下記要領にて開催する事となりました。

つきましては、多数のご参加を頂き大会を盛り上げたく存じますので、ご多忙の折誠に恐縮に存じますが、奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

尚、諸準備の都合上、お手数ですが、次頁参加申込書にて、来る 1月31日迄に、県ト協事務局宛ご回報賜りますようお願い致します。

※皆様方の善意によるチャリティー募金は、公益性のある事業に寄付もしくは寄贈させていただくことを申し添えます。

記

- 1. 開催日時** 2026年3月14日(土)
受 付 午前7時00分
集 合(開会式) 午前7時30分
スタート 午前8時00分
※開会式につきましてはお時間のある方はご参加の程よろしくお願い致します。
- 2. 開催場所** 「ラ・グレースゴルフ倶楽部」
日高郡印南町大字古井 1145
Tel (0738) 45-0072
- 3. 参加費** 1名につき5,000円(記念品代等)
当日受付にて申し受けます。
※プレー費(10,980円)は、各自ご負担願います。

※ ルール：6インチプレイ、Wペリアと致します。

今年度もプレイ終了後、当クラブハウスにて表彰式・パーティーを行いません。終了は流れ解散となります。

結果並びに景品については後日送付させていただきますので御理解の程よろしくお願い致します。

また、結果送付先については当日受付にて記載していただきましたFAX、景品については別紙申込書に記載していただきました住所に送付させていただきますのでお間違いのないようよろしくお願い致します。

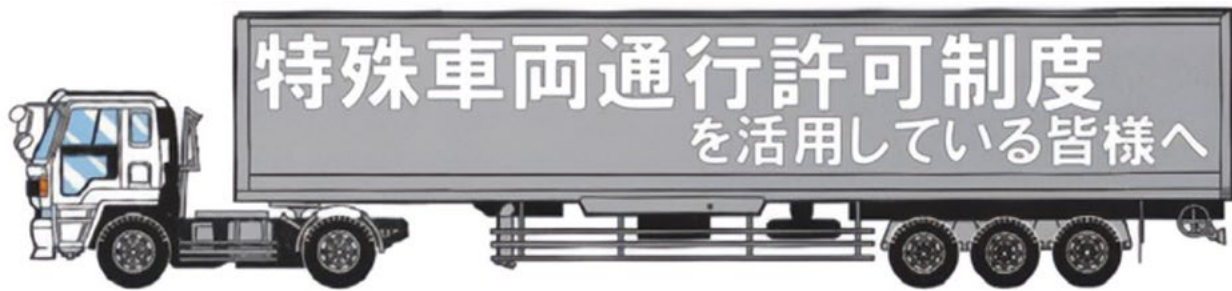
【お問合せ・参加申込先】
和歌山県トラック協会
青年協議会
TEL073-422-6771
FAX073-422-6121

第38回チャリティーゴルフコンペ 参加申込書

【2026.3.14 於：ラ・グレースゴルフ倶楽部】


事業所名 電話・FAX	参加者名	備考
事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____	氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____	
事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____	氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____	
事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____	氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____	
事業所名 _____ 電話 _____ FAX _____	氏名 _____ 携帯電話 _____ 景品送付先住所 〒 _____ _____	

送 付 先 和歌山県トラック協会 青年協議会
FAX 番号 (073) 422-6121




(※1) 確認制度への移行をご検討ください

「確認制度」には「許可制度」にはない様々なメリットがあります


早い  即日通行が可能です

自動化経路 拡大中

- 特殊車両の利用の多い経路のみの申請は、即日で結果が出ます
- 許可制度（許可を得るまでに平均1か月程度必要です）を活用している方の約3割は、確認制度を使えば即日通行が可能です

割安  利用回数の多い車両には割安です

- 車両を一旦登録※2すれば、5年間にわたり更新不要です
- 利用の多い車両は、都度申請を要する許可制度より割安になります※3

確実  通行可能ルートから自由に選べます

- 通行可能な全ルートを提示できます※4ので、当日最も早く到着するルートを選べます
- 当日の渋滞や事故を避けつつ、安全で快適に遵法走行できます

※1：特殊車両通行確認制度は令和4年度に導入したETC2.0装着車向けサービスです
 ※2：車両登録料は5000円で5年間有効です
 ※3：同じ車両、同一県内で15経路の往復申請をする場合、車両登録手数料を含めても、10年で16000円割安になります（許可期間2年と比較した場合）
 ※4：大型車誘導区間、重要物流道路に指定された道路に限ります

確認制度の紹介動画
はこちらへ



確認制度の操作説明
動画はこちらへ



国土交通省道路局道路交通管理課（特車担当） TEL 03-5253-8111

大雪予想時は 外出を控えて!

「大雪に関する緊急発表」が出たら
災害級の大雪のおそれがあります!
いのちを守る行動をとってください!



令和7年3月
山梨県内国道20号における
車両滞留の発生状況

乗員保護を行うスタッフ

雪みち情報・ライブカメラ・X(旧ツイッター)

外出前にチェック!

全国の雪みち情報「おしえて!雪ナビ」



どうしても出かける用事があるときは、**車内にもしもの備えを!**



ノーマルタイヤでの積雪・凍結道路走行は **法令違反!**

反則金	大型	普通	二輪	原付
	7千円	6千円	6千円	5千円



都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑措置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。

※タイヤチェーン未装着車の通行を禁止する規制時は、冬用タイヤであっても、タイヤチェーンの装着が必要です。

国土交通省

公益社団法人 雪センター

JATMA 一般社団法人
日本自動車タイヤ協会

「働きやすい職場認証制度」の認証項目に該当します



公益社団法人 全日本トラック協会

全国トラック事業グループ保険

2025年度
制度内容等
のお知らせです！



昭和50年
創設!

全国トラック事業グループ保険(災害保障特約付団体定期保険)は
トラック運送業界の“あなたのため”と“みんなのため”の
業界団体の絆によるトラック運送業界専用の助け合い制度です。

7つの特徴



お手頃な掛金で安心の24時間保障!

業務中も 業務外も



万一(死亡・高度障害)の場合
のみならず、不慮の事故による
身体障害、入院も保障



医師による診査は必要ありません。

※健康状態について告知をしていただきます。健康状態によっては加入いただけない場合があります。



保険期間は1年間で毎年更新

※既加入者の方は特にお申し出のない限り自動的に更新して継続します。



掛金は全額損金(必要経費)算入

※詳しくはパンフレットの4ページ「税法上の取り扱い」をご覧ください。



剰余金が生じた場合は配当金として還付

直近3年の

平均配当金還元率 約**46.4%**

	2021年度	2022年度	2023年度
平均配当金還元率	約58.0%	約60.1%	約21.2%

※配当金還元率は総払込保険料(制度運営費を含みません)に対する配当金の割合です。

※配当金はご加入者数、加入率、支払保険金・給付金額の多少、引受保険会社の決算等により変動しますので、将来のお支払いをお約束するものではありません。



全国トラック事業グループ保険にご加入いただくと
「ヘルスケアサポート」サービスを無料でご利用いただけます。

※詳しくは裏面をご覧ください。

オプション

「生活習慣病保障プラン」(無配当医療保障保険(団体型))

所定の生活習慣病での入院・手術保障、所定の三大疾病と診断され所定の状態となった場合の一時金保障。

公益社団法人 全日本トラック協会

【事務委託】お問い合わせ

日本貨物運送協同組合連合会

TEL: 03-3355-2035 FAX: 03-3355-2037

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5

全日本トラック総合会館9階

ご加入の際には、パンフレットにて詳細を必ずご確認ください。

【引受保険会社】

全国トラック事業グループ保険…大樹生命保険株式会社(事務幹事)

住友生命保険相互会社

生活習慣病保障プラン…大樹生命保険株式会社

大樹:KB-2024-932

裏面もご覧ください

制度内容等のお知らせ

1 「全国トラック事業グループ保険」にご加入いただくと「ヘルスケアサポート」を無料でご利用になれます!

N-コンシェルジュ (大樹生命 企業保険商品付帯サービス)

ご利用無料! **あなたのお悩みを 専門家 がサポート!**

健康経営優良法人の
認定要件の充足に活用できます!

メンタルヘルスに関する 各種相談サービス	メンタルヘルス相談	メンタルヘルスカウンセリング
健康・介護に関する 各種相談サービス	健康・介護相談	有料老人ホーム・健康サービスの取次ぎ
	医療機関・介護施設案内	専門医相談・女性専用相談・管理栄養士相談・育児相談
ご遺族サポート	FP・税務相談	遺族向けガイドブックのご提供

・記載の内容は2025年3月現在のものであり、今後予告なくサービスの内容を変更する場合や、サービスの提供を終了する場合があります。
・「N-コンシェルジュ」のご利用についてはご加入者向けの「チラシ」をご参照ください。
・ヘルスケアサポートは、株式会社ライフケアパートナーズが提供する大樹生命対象商品のご契約者向け特典です。

2 オプション「生活習慣病保障プラン」の保障内容・月額掛金(概算)

保障内容

こんなときに保障します	対象疾病	給付金名称	給付金額
所定の生活習慣病で入院 1泊2日からの入院1日あたり	ガン・糖尿病・心疾患 高血圧性疾患・脳血管疾患	生活習慣病 入院給付金	入院給付金日額 5,000円
所定の生活習慣病で所定の手術 手術の種類に応じて1回につき、 生活習慣病入院給付金日額の 40・20・10倍	ガン・糖尿病・心疾患 高血圧性疾患・脳血管疾患	生活習慣病 手術給付金	20・10・5万円
所定の三大疾病と診断されたとき ガン・急性心筋梗塞・脳卒中と診断され 所定の状態となった場合に 一時金をお支払い	ガン・急性心筋梗塞・脳卒中	三大疾病 診断給付金	50万円

支払事由の詳細はパンフレットをご確認ください。
給付金をお支払いできない場合があります。詳細はパンフレットをご確認ください。

月額掛金表(概算)

保険年齢	30歳	40歳	50歳	60歳
月額掛金(概算)	325円	575円	1,095円	2,215円

※年齢によって掛金が異なります。また、一部を抜粋しています。(上記以外の掛金については、パンフレットをご覧ください。)
※上記2025年度の掛金は、被保険者数が500~1,999名の場合の概算月額掛金です。加入者数が増減した場合には掛金も変動します。正規掛金は更新時募集の申込締切後算出し、初回掛金より適用します。
※掛金には制度運用費が含まれています。
※保険年齢とは、2025年5月1日を基準として満年齢で計算し、1年未満の端数は6か月以下のものを切り捨て、6か月超のものを切り上げます。
※「生活習慣病保障プラン」の加入は「全国トラック事業グループ保険」の加入が前提です。

3 「働きやすい職場認証制度」の認証項目に該当します。

この制度は職場環境改善に向けた各事業者の取組みを「見える化」することで、求職者のイメージ刷新を図り、運転者への就職を促進します。まず、「**一つ星**」の認証取得には**27**の認証項目を満たす必要があります。
「**一つ星**」認証を取得している事業者は「**二つ星**」の申請、「**二つ星**」認証を取得している事業者は「**三つ星**」の申請が可能です。
「**全国トラック事業グループ保険**」の加入事業所は、
【C.心身の健康】の内、通し番号18(三つ星は20)「⑥その他、上記項目に該当しない心身の健康に関する取り組みを実施している」に該当します。(ヘルスケアサポートサービスを活用し、心身の健康に関する先進的な取り組みを実施している場合に該当。)
【D.安心・安定】の項目の内、通し番号21(三つ星は23)「運転者の安心・安定のための先進的な取組を実施している。」の小項目において、
【①労働災害・通勤災害の上積み補償制度がある。】に該当します。
さらに、「**生活習慣病保障プラン**」にも加入すると、
【⑥その他、上記項目に該当しない運転者の安心・安定のための取組を実施している。】に該当します。
詳しくは当認証制度実施団体「一般財団法人 日本海事協会」のHP等でご確認ください。

◆ 令和7年 第2期 優秀安全運転事業所表彰（令和7年10月31日付け）
受賞1事業所

①11月5日 和歌山東警察署 署長室

銅 賞

株式会社ムロオ 南近畿支店
支店長代理 西尾 和希 様



～自動車安全運転センターからのお知らせ～

SDカードは安全運転者の証です

SDカードは、「安全運転者であることの誇りと自覚を象徴」するものです。
さらに引き続いて模範的な運転をされるようにとの願いが込められています。

SDカードは安全運転の証！

SDカードは、無事故・無違反証明書または運転記録証明書の申請者で、1年以上事故・違反等の記録のない方に発行しています。



自動車安全運転センター和歌山県事務所
〒640-8313

和歌山市西1 交通センター内
TEL：073-472-4433

URL：https://www.jsdc.or.jp/

SDカードはとてもお得！

全国優遇店で料金の割引等のサービスが受けられます。SDカードをスマートフォンで表示できるようになりました。

※ ご案内はこちら



SD優遇店は安全運転者であるあなたを
応援しています。

※ SDカードは無事故・無違反の期間により5種類に区分されています。

事故防止課より

eラーニングと 運行管理者等一般講習の ご紹介です！

★eラーニング

指導・監督指針12項目に準じた動画と確認テストで、
パソコンやスマートフォンからいつでも・どこでも・何度でも
トラックドライバーに必要な学習を行うことができます。
また、管理者登録を行うことで「乗務員教育記録簿」を出力でき、
教育記録の保管や監査への対応が可能です。
令和7年10月末時点で約340社・約4,700人の皆様にご
利用いただいています！

★運行管理者等一般講習

運行管理者に選任されている方は2年度に1回、
一般講習の受講が義務付けられています。
近畿共済組合員の皆様は、通常3,200円かかる受講料が**無料**に！
次回は令和8年1月24日(土)に大阪府トラック総合会館6階にて開催
予定です。詳細は近畿共済のホームページをご確認ください。



☎講習会等に関するお問い合わせは事故防止課06-6965-2826まで

自動車共済・自賠償共済はぜひ近畿共済でご契約を

近畿共済は、組合員のみなさまと一体となって事故防止に努力しています
お問い合わせ・ご連絡は 当組合和歌山事務所 073-403-6486

新年のごあいさつ



近畿交通共済協同組合

理事長 岡田 博

令和8年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。組合員の皆様には健やかに新春を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。また、旧年中は本組合の運営につきまして格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

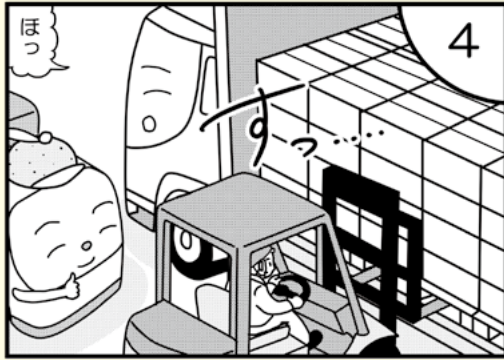
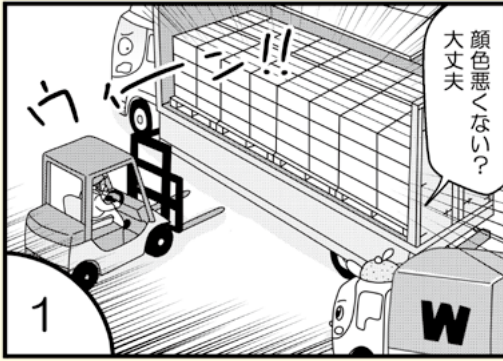
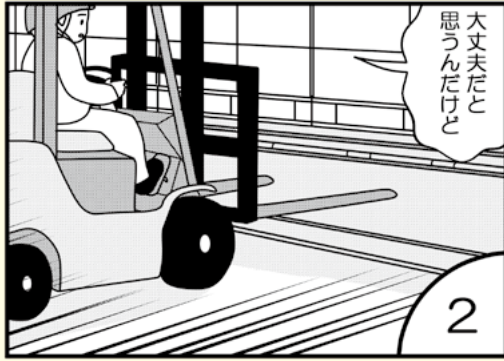
現在のトラック運送業界を取り巻く環境は依然として大きな転換期の中にあります。円安の影響による資材価格の高騰、少子高齢化によるドライバー不足の慢性化、働き方改革に対応するための時間外労働管理の見直し、さらには物流DXの推進など、従来の延長線では対応しきれない課題が次々と顕在化しています。そして、適正運賃収受のための荷主との交渉は、我々トラック運送業界が抱える最も難しい問題の一つと思います。その解決には、我々が個々に戦うだけでなく、トラック運送業界が団結して立ち向かっていくことが必要で、また商習慣の見直しや荷主・消費者の行動変容等、社会全体としての意識改革も合わせて必要と思慮いたします。昨年6月に参議院で可決されたトラック新法が諸々の問題の解決につながることを切に願います。

保険業界では、某大手損保が昨年2度の保険料の引き上げを行い、また今年1月にも、再度引き上げを行いました。複数回にわたり保険料の改定を行うのは、物価の上昇や修理費・部品代の高騰、事故件数の高止まり等がその理由とのことですが、他の大手損保も保険料の引き上げを行っている中、同じように厳しい状況のため昨年10月に一部掛金の引き上げを行った近畿共済が、今後どのような形で対抗していくかは、損保業界の動きを見極めながら慎重に対応していくことが必要です。

近畿共済の令和7年度の間接決算は3,380万円余りの利益を計上することができました。昨年度、一昨年度と2期連続で赤字決算でしたが、組合員の皆様のご支援により、現在、搭乗者、対物、車両共済の契約台数が過去最高となっています。このように営業成績が好調なことが黒字化の要因と考えていますが、一方、事故の方につきましては、対物事故が増加しており、物価高騰による修理費用の高額化と相まって、対物共済の収支が非常に厳しい状況にあります。そのため、今期の最終的な黒字化のためには、事故の削減が喫緊の課題となってまいります。事故は発生してから補償するだけでなく、そもそも、発生させないことが第一です。引き続き、安全運転講習会や個別事業所訪問を実施し、組合員の皆様に寄り添ったきめ細かい事故防止活動に取り組んでまいります。また、国土交通省告示の指導・監督指針12項目をパソコンやスマホで学習できるeラーニングや、運行管理者等一般講習、事故防止セミナー、交協連のQRコード等を活用し、安全管理体制の強化につなげていきたいと思っております。そのためにも、安全に優れた運送事業所の証である、Gマークの取得を強く推奨いたします。

補償業務といたしましては、近年力を入れている外部講師を招いての組合内研修により補償担当者や管理職のレベルアップを図り、社会的責任である被害者救済を行いつつ、組合員目線での適切な事故処理サービスおよび、適正妥当な共済金の支払いに努めてまいります。設立から50年を超えている近畿共済が引き続き発展していくためには、営業・補償・事故防止三位一体の改革を推し進め、トラック協会との協力関係を強固にし、組合員第一のサービスを実践していくことが必要と考えます。

激動のトラック運送業界、保険業界の中、創立からの理念である相互扶助の精神のもと、組合員の皆様の経営の一助となるべく取り組んでまいりますので、組合員の皆様に於かれましては、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。年頭に当たり、執行部・事務局一同、組合員の皆様のご繁栄とご発展を祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



わがトラック

vol.137

まんが/フミ





和歌山県トラック協会テーマ曲
「さあいこう」

作詞/作曲/編曲 和歌山県トラック協会

(1番)

ハンドル握り アクセル踏んで 荷台に いっぱい 夢を乗せて
晴れた時でも 嵐の日でも待ってる人が そこにいるから

朝日かがやく 海岸走り
星のきらめく あの丘越えて

さあいこう さあいこう
君の笑顔に 会いに
さあいこう さあいこう
未来へ

和歌山県 トラック協会

(2番)

今日も笑顔で 安全運転 優しい気持ちを いつも胸に
細い道でも 広い道でも マナーを守る 気配り上手

潮の香りの 岬をまわり
みかんの花咲く あの山のぼる

さあいこう さあいこう
幸せ 届けるため
さあいこう さあいこう
みんなと

和歌山県 トラック協会

(サビ繰り返し)

さあいこう さあいこう
君の笑顔に 会いに
さあいこう さあいこう
未来へ

和歌山県 トラック トラック トラック協会



「さあいこう」がカラオケ配信されています。(JOYSOUND、UGA、DAM)



発行：公益社団法人 和歌山県トラック協会
編集：公益社団法人 和歌山県トラック協会広報委員会
〒640-8404 和歌山市湊1414 TEL.073-422-6771
<https://www.watokyo.org>